

A white line-art outline of an acoustic guitar is centered on a dark gray background. The outline shows the body, neck, and headstock. The bridge and soundhole area are visible at the bottom. The brand name 'Ibanez' is written in a large, white, cursive script across the upper part of the guitar's body.

Ibanez

IBANEZ ACOUSTIC GUITAR

Ibanez アコースティックギター取扱い説明書

WWW.IBANEZACOUSTIC.COM

この度は Ibanez ギターをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

お買い上げいただいた製品の機能を最大限に発揮させ、また末永くご愛用頂くためにも、この「取扱説明書」を製品に付属されている「お使いになる前に」と併せてよくお読みください。

■ 弦の交換

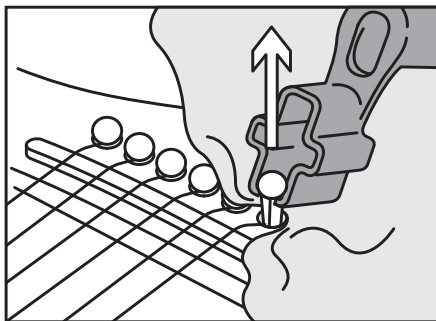
弦は使用しているうちに劣化し性能が低下するため、音がかもったり、ビレや音程の狂いが生じることがあります。このような場合には弦を交換してください。

交換弦には製品に使用されている標準弦をご使用になることをお勧めします。

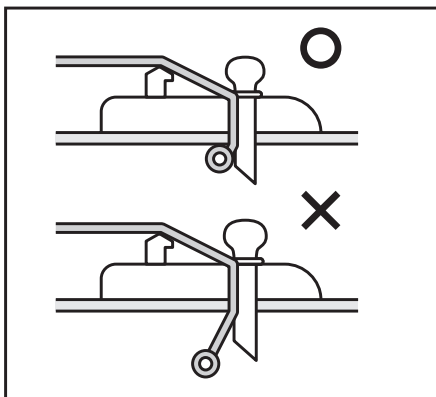
- 弦を張る前に、折れ目やねじれのないことをよくご確認ください。このような弦は、音のビリつきやつまりの原因になる場合があります。
- 弦は、一度にではなく一本ずつ交換することで、ネックにかかる負担を少なくすることができます。
- 異なるゲージに交換する場合は、楽器店の専門スタッフやリペアマンによるネックの調整が必要となる場合があります。

■ 弦の交換方法

各弦はそれぞれブリッジピンによってボディに留められています。ブリッジピンを抜き取る場合は、まず初めに弦を緩めてから、素手もしくはブリッジピンを抜く工具などを使ってギターに傷をつけないように抜き取り、ブリッジピンと弦を取り出してください。

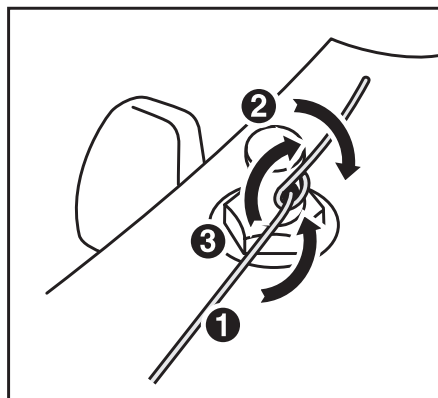


新しい弦は、ボールエンド部分が図の位置に来るように取り付けてください。



弦は糸巻き (ベグ) のポストから下に向かって 3 回程度、巻きつけてください。

1 弦、2 弦の場合は弦がポストから滑って取り付けにくいことがあります。そのような場合は図のように弦の端を巻きつけると滑らずに巻くことができます。



余った弦の端はニッパー等を使ってカットして下さい。

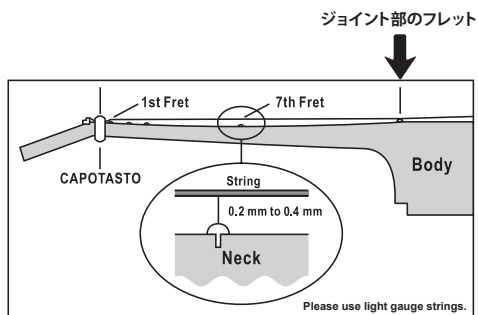
ネック調整

Ibanez のギターは出荷前に調整をしたうえで出荷されていますが、環境等の変化によりネックの状態が変化することがあります。調整が必要となる場合は専門的な技術や工具が必要となりますので、楽器店の専門スタッフやリペアマンによる調整をお薦めします。

ネックの状態が正しいかどうかは次のようにして確認できます。

まず、1 フレットにカポタストを取り付けます。次に、ネックとボディがジョイントされている部分のフレットで弦を押さえます。この状態で、7 フレットのフレット上と弦の間を測ったときに、0.2mm ~ 0.4mm の範囲内であれば、ネックの状態に大きな異常はありません。

- この隙間が大きい場合は「ネックの順反りが大きい」状態といえます。弦高が高くなったり、イントネーションのずれや演奏性の悪化等の原因になります。
- この隙間が 0.2mm 以下でも、音のピリつきや詰まりがない場合は異常ではありません。
(ピリつきや詰まりがある場合は調整が必要です。)



- ・アコースティックエレクトリックタイプの商品に関しては、別表の「プリアンプ・インフォメーション」もご参照ください。
- ・ウクレレは別表の「ウクレレスターティングガイド」をご参照ください。